水質測定項目の説明

рН	酸性・アルカリ性を示す指数。酸性・アルカリ性に偏ると下水道管・マンホール等の腐食、汚水を処理する微生物が死滅してしまう可能性があります。
COD	化学的酸素要求量。汚水中の汚れを化学的に分解するのに必要な酸素の量。 油等が多いほど必要な酸素の量は多くなります。
SS	浮遊物質量。1リットルあたりの水中に含まれる1マイクロメートル以上の径をもつ固形物の量。流入してくるSSが多いと処理しきれずに、海に流れてしまいます。
全窒素	富栄養化の指標とされ、放流水中の含有量が多いと、プランクトンが異常発生し、 赤潮・青潮の原因となります。
全りん	